

三重県のり情報

発行 三重県漁業協同組合連合会
指導部

住所 三重県津市広明町323-1
Tel 059-228-1205
HP <http://www.miegyoren.or.jp/>

(海況情報)1月31日調査時点

【水温】 8.2~13.0℃。 平年よりやや高めで推移。

【プランクトン】
桑名(城南を除く)~鈴鹿漁場で高密度発生中。
優占種はスケルトネマ属。今後の動向に注意して下さい。

【栄養塩量】
県内全域で少なく、特に伊曾島、浜田、白子、東黒部、南勢地区、
桃取町、答志上手(内)、菅島(表)で極端に少なくなっています。

【潮位情報】 名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)
予測潮位 -22cm ~ +8cm で推移。

★情報収集、普及活動、試験分析担当

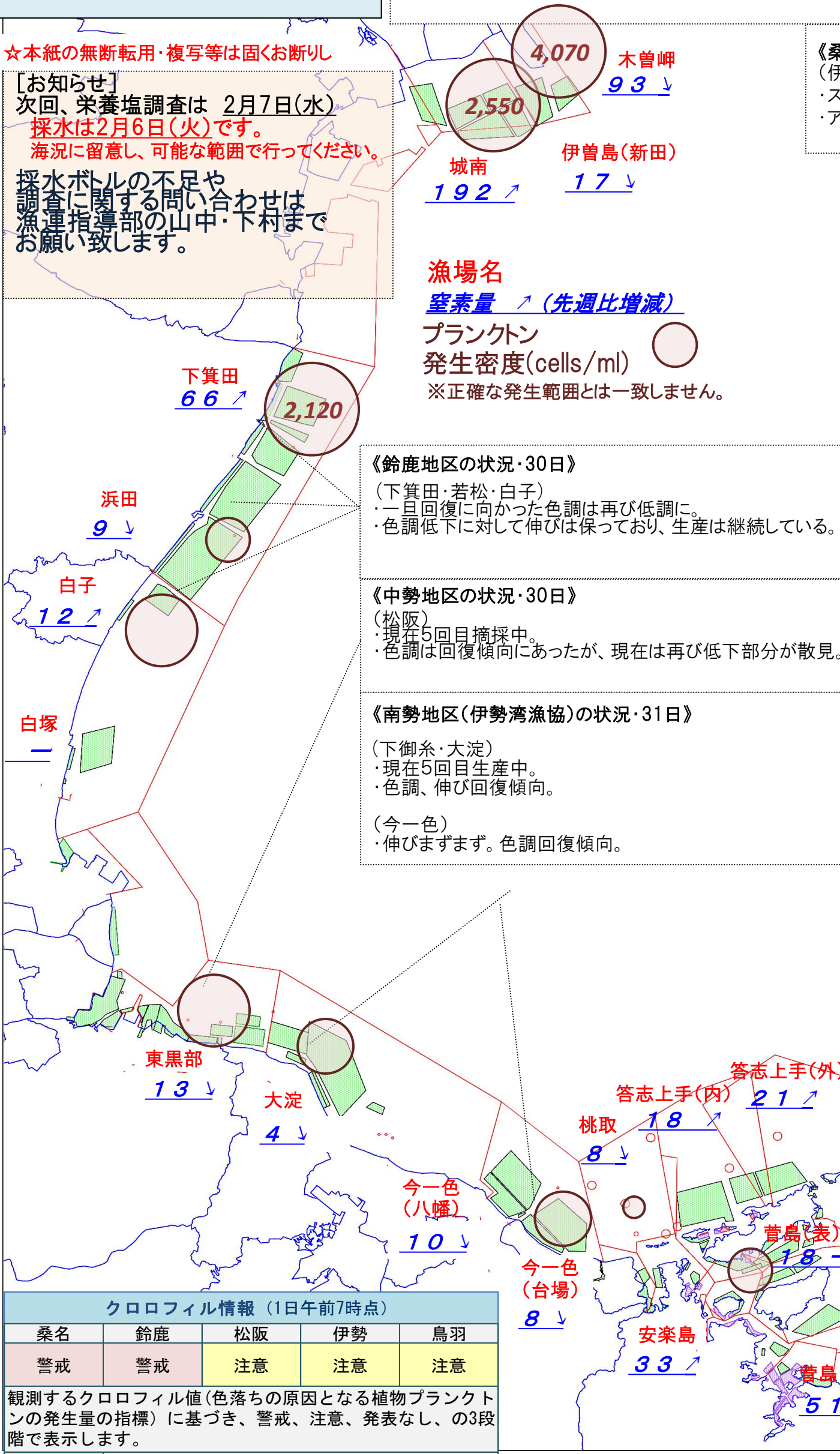
<桑名~南勢明和>
津農林水産事務所水産室
(tel)059-223-5128
<南勢伊勢~鳥羽>
伊勢農林水産事務所水産室
(tel)0596-27-5189
<鳥羽>鳥羽市水産研究所
(tel)0599-25-3316
<試験分析等>
三重県水産研究所鈴鹿水産研究室

☆本紙の無断転用・複写等は固くお断り

【お知らせ】

次回、栄養塩調査は 2月7日(水)
採水は2月6日(火)です。
海況に留意し、可能な範囲で行ってください。

採水ボトルの不足や
調査に関する問い合わせは
漁連指導部の山中・下村まで
お願い致します。



漁場名
窒素量 ↑ (先週比増減)
プランクトン
発生密度(cells/ml) ○
※正確な発生範囲とは一致しません。

《鈴鹿地区の状況・30日》
(下箕田・若松・白子)
・一旦回復に向かった色調は再び低調に。
・色調低下に対して伸びは保っており、生産は継続している。

《中勢地区の状況・30日》
(松阪)
・現在5回目摘採中。
・色調は回復傾向にあったが、現在は再び低下部分が散見。

《南勢地区(伊勢湾漁協)の状況・31日》
(下御糸・大淀)
・現在5回目生産中。
・色調、伸び回復傾向。
(今一色)
・伸びまずまず。色調回復傾向。

《桑名地区の状況・30日》
(伊曾島、木曾岬、赤須賀、城南)
・スサビは色調、伸びともに好調。
・アサクサノリ生産開始。

海況、注意点等

県北部漁場を中心に植物プランクトン増加。鈴鹿、中南勢漁場から再び色調低下の気配。
先週の降雨と強い北西風の影響で、一時色調回復の見られた各漁場でしたが、北部漁場を中心に再び植物プランクトンの発生が確認され、栄養塩量は先週と比べて減少または横ばいの漁場が多くなっています。鈴鹿、中勢、南勢と今週に入り、北より順に色調低下の報告が入っており、既報ではまだ回復傾向とある南勢、鳥羽方面でも、この先色調低下に警戒が必要です。

来週明け、時化予報。
次週、月曜日にかけて通過する前線の影響でまとまった降雨予報と線なるとを期待します。海況悪化の歯止めとならないと予想されています。気温は平年より高めで推移すると予想されていますので、色落ちや水予温低下で伸長が鈍化していた漁場です。桑名地区などでは引き続き、アグサシの発症に警戒し、安全に留意し無理のない操業計画で適時摘採を心がけて下さい。

《鳥羽地区の状況・31日》
(桃取)
・色調若干回復傾向。
・伸びまずまずだが、継続して葉の縮れあり。
・等級は特か1等くらい。
(答志)
・29日に摘採。
・色調若干回復傾向。
・等級は特くらい。
(菅島)
・色調若干回復傾向。
・伸びは依然低調。

クロロフィル情報 (1日午前7時点)				
桑名	鈴鹿	松阪	伊勢	鳥羽
警戒	警戒	注意	注意	注意
観測するクロロフィル値(色落ちの原因となる植物プランクトンの発生量の指標)に基づき、警戒、注意、発表なし、の3段階で表示します。				
警戒	値3.5以上を継続して観測。色落ちの危険あり。			
注意	値3.5以上を観測。今後の動向に注意。			
—	平常値。顕著な発生なし。			

黒のり生産者向け配信用アカウント★三重県黒のり養殖研究会LINE★にて配信中。

ご登録方法は漁連指導部・または所属の組合まで問合せ下さい。※PDFファイルをご覧になるには、アドビシステムズ社のAdobe Readerが必要です。